

# 令和5年度 地域こども支援 ネットワーク事業

報告書



社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会  
大阪市ボランティア・市民活動センター





# 目次



概要 ..... p.2

背景 ..... p.2

大阪市社協が事業を実施する意義 ..... p.3

地域こども支援ネットワーク事業 登録団体数 ..... p.3

事業の主な取組み ..... p.4

- 1 活動団体への提供物資等の調整
- 2 地域こども支援団体連絡会の開催
- 3 地域こども支援ネットワーク事業 運営協議会の開催
- 4 こども支援に関わる活動団体・活動者の育成や支援、企業との連絡調整
- 5 シンポジウムの開催
- 6 こども支援に関わる活動団体の不測の事故等に対する保険の実施
- 7 啓発活動、情報発信
- 8 こどもの居場所活動状況に関するアンケート調査

資料 ..... p.13

- 資料1 物資提供一覧
- 資料2 企業等の協力による体験一覧
- 資料3 寄附・協力団体等一覧



# 概要

## 地域こども支援ネットワーク事業

### ～ 社会全体でこどもを支える仕組みづくりをめざして～

大阪市社会福祉協議会では「つながり・支え合うことができる福祉コミュニティ」を基本理念とし、地域福祉を推進するため平成30年度に大阪市地域福祉活動推進計画を策定し、地域福祉の取組みを推進してきました。

令和3年3月に策定した「第2期大阪市地域福祉活動推進計画」では、地域住民、地域団体や関係機関、社会福祉施設、NPO、企業、学校等の多様な民間活動の実施主体が協働して取り組んでいくための目標や方向性を示す計画となっており、とりわけ『**地域こども支援ネットワーク事業**』は、食事や学習、体験学習などを通して、大人や地域とつながることで「みんなでこどもを育てる」社会を目指し、今後、地域独自の活動として定着・継続することを目標に、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体等が一体となり、誰一人取り残されない地域づくりに向けて取り組むことを目的としていました。

また、令和6年3月には新たに「第3期大阪市地域福祉活動推進計画」を策定し、上記の取組みを継続するとともに、こどもたちにとって、より良い社会を実現するため、引き続き、こどもの居場所活動への支援を実施します。

### 第2期計画で掲げる重点目標

目標1 場づくり、つながりづくり

目標2 見守りと生活支援・相談支援

目標3 参画と協働の地域づくり

こどもたちが安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育むことができるコミュニティをめざします。

# 背景

こどもを取り巻く課題において政府が平成21年に初めて相対的貧困率を公表したことにより、見えない貧困層の存在が社会的に認知され、こどもの貧困問題に着目されるようになりました。

こどもを取り巻く状況は、経済的なことだけではなく、こどもを取り巻く環境の変化が挙げられます。核家族、共働き、ひとり親世帯の増加や学校以外での集団生活、社会生活の希薄化などが進むなか、地域では、多様な形態でのこどもの居場所が増えつつあります。

# 大阪市社協が事業を実施する意義

## 大阪市社協の役割・機能

- 地域福祉を推進する団体
- 中間支援組織としての専門性
- 連絡調整機能、団体の組織化
- 調査、研究、啓発、広報機能
- 大阪市社会事業施設協議会の事務局(社会福祉施設約1,200 施設加盟)
- 平成28年10月から、2カ月に一度、地域こども支援団体連絡会を開催
- 大阪市ボランティア活動振興基金によるこどもの居場所づくり活動への助成

### 1 多様な団体・個人が実施するこどもの居場所活動の広がり

- 対象となるこどもや、こどもの居場所活動の取組み内容が多様化  
(こども食堂、学習支援、フリースクール、文化交流活動、個別支援、貧困支援型、地域共生型など)
- 実施者・担い手の増加  
(ボランティア、地縁団体、NPO、社会福祉施設、企業、ママ友グループなど)

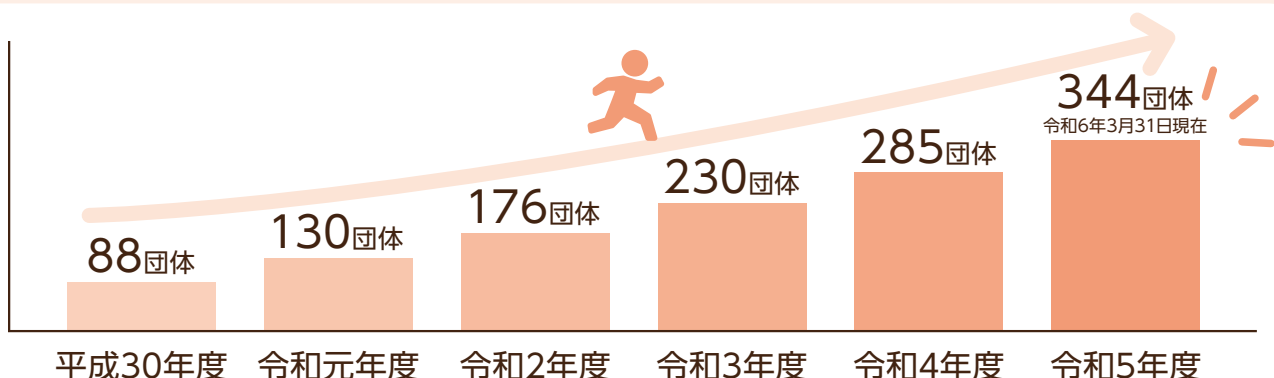
### 2 地域社会でこどもを育む機運づくりの必要性

- 高齢者を中心とした活動からこどもに目を向けた活動へ
- 「地域の子は、地域で育てる」⇒我が事としての意識
- こどもの居場所づくりが、地域福祉活動として定着化する仕掛けが必要

### 3 社会福祉法人・施設による社会貢献活動の高まり

- 改正社会福祉法による地域における公益的な取組みの責務化
- 社会福祉施設の資源(専門性、ハード面等)を地域社会につないでいくことが求められている

## 登録団体数



# 事業の主な取組み

社会全体で“こども”を支える仕組みづくりを行っています。

- 1 活動団体への提供物資等の調整
- 2 地域こども支援団体連絡会の開催
- 3 地域こども支援ネットワーク事業 運営協議会の開催
- 4 こども支援に関わる活動団体・活動者の育成や支援、企業との連絡調整
- 5 シンポジウムの開催
- 6 こども支援に関わる活動団体の不測の事故等に対する保険の実施
- 7 啓発活動、情報発信
- 8 こどもの居場所活動状況に関するアンケート調査

## 1 活動団体への提供物資等の調整

地域こども支援ネットワーク事業では、本事業に登録する市内のこどもの居場所活動団体に向けて、市内5拠点(※)の社会福祉施設を介して、企業・団体等から寄附のあった物資を提供しています。

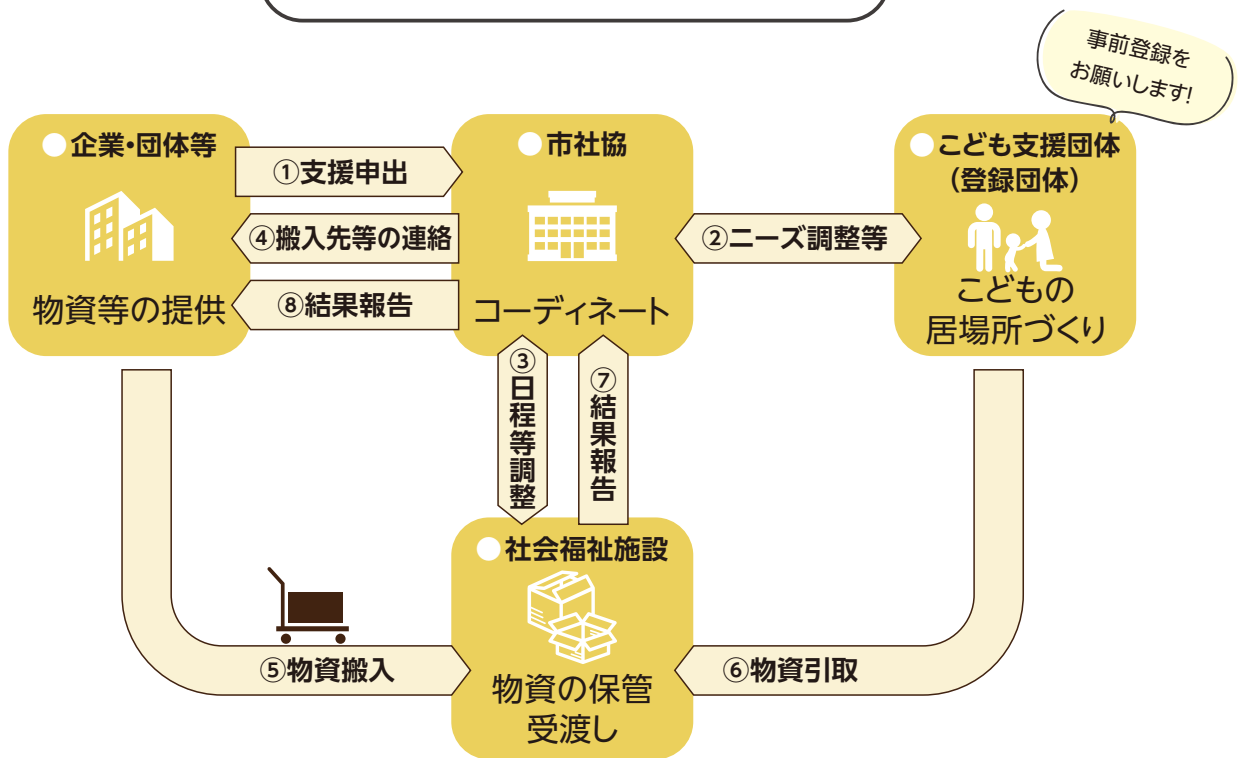
令和5年度は、SDGsの取組みをはじめ、地域やこどもへの支援に関する機運が高まったことから、こどもの居場所活動へ物資を提供いただく機会が増え、活動に必要となるさまざまな物資が、延べ76件の企業・団体等と個人12人から、延べ1,578団体に対して提供されました。

(※)市内5拠点の社会福祉施設

- 社会福祉法人  
博愛社(淀川区)
- 社会福祉法人  
四恩学園(天王寺区)
- 社会福祉法人  
聖家族の家(東住吉区)
- 社会福祉法人  
海の子学園 入舟寮(港区)
- 社会福祉法人  
みおつくし福祉会 母子生活支援施設 リアン東さくら(東成区)



## 提供物資受渡しの流れ



企業・団体等からの協力により提供された物資は、主に市内5つの児童福祉施設に預けられます。そこから、施設の職員がこどもの居場所活動団体に手渡しすることで、児童福祉の専門家とこども支援のボランティアが直接顔を合わせる機会になります。



## 2 地域こども支援団体連絡会の開催

こどもの居場所活動団体やこどもたちを支援したい企業・団体、区社会福祉協議会などが集まり、こども支援に関する勉強会や情報交換会などを行いました。

各回の内容は、多様な団体から成る企画メンバーにより検討されています。



	日程	内容
第1回	令和5年 4月21日(金)	こどもの居場所と個人情報～使い方と護り方～ ・株式会社 RegalCast
第2回	令和5年 6月16日(金)	集合形式へ戻すことや集合形式で活動することの 想いや工夫 ～コロナに負けるな～ ・つながりの場smile～すまいる～ ・特定非営利活動法人 すいすい・ステーション
第3回	令和5年 8月18日(金)	こどもの居場所活動の実施にあたっての情報交換会
第4回	令和5年 10月27日(金)	発達障がいと愛着障がい ～特性の理解～ ・株式会社 リタリコパートナーズ
第5回	令和5年 12月15日(金)	ヤングケアラーについて ～当事者と支援者双方の視点から～ ・特定非営利活動法人 ふうせんの会
第6回	令和6年 2月16日(金)	外国にルーツを持つこどもたちとの関わりを通じた 地域の居場所づくり ・西淀川インターナショナルコミュニティー ・生野区こども食堂



# 3 地域こども支援ネットワーク事業 運営協議会の開催

こどもを取り巻く環境から、必要な支援を事業運営に反映するため、市社協だけではなく、こどもに関わるさまざまな団体等の参画を得て、年2回開催しました。



	日程	内容
第1回	令和5年 11月9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録団体状況について</li> <li>事業の進捗状況について</li> <li>こどもの居場所活動状況に関するアンケートの結果について</li> </ul>
第2回	令和6年 3月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域こども支援ネットワーク事業シンポジウムについて</li> <li>登録団体状況について</li> <li>令和6年度事業計画(案)について</li> </ul>

# 4 こども支援に関わる活動団体・活動者の育成や支援、企業との連絡調整

ボランティアや活動団体スタッフなどを対象に、支援に必要な知識について学ぶ講座を開催しました。



## こどもの居場所サポート講座

	日程	内容
第1回	令和5年 4月21日(金)	こどもの居場所と個人情報～使い方と護り方～ ※再掲 ・株式会社 RegalCast
第2・3回	令和5年 7月12日(水) 25日(火)	衛生講習会 ～こどもの居場所活動における衛生管理～ ・株式会社 消費科学研究所
第4回	令和5年 10月27日(金)	発達障がいと愛着障がい～特性の理解～ ※再掲 ・株式会社 リタリコパートナーズ
第5回	令和5年 12月15日(金)	ヤングケアラーについて ～当事者と支援者双方の視点から～ ※再掲 ・特定非営利活動法人 ふうせんの会
第6回	令和6年 3月7日(木)	私たちの活動、運営どうする!? ～人・物・金 ファンドレイジングで集めよう～ ・社会福祉法人 大阪ボランティア協会

## 企業交流会

企業が子どもたちと実際に交流できる機会を設け、企業による子ども支援をより推進することを目的に開催しました。

### こどもフードエシカルクッキング講座

日程

参画企業

令和5年  
12月16日(土)

丸大食品 株式会社、日世 株式会社、株式会社 理想実業



## 5 シンポジウムの開催

地域子ども支援ネットワーク事業シンポジウム「子どもや若者と取り組む 災害にも強い福祉のまちづくり」を、子どもに関わる一人ひとりが、災害発生時の対応に向けた備えについて「我が事」として考えることで、地域の防災力を高める意識を身に着け、子どもたちが安心して集うことのできる居場所づくりを推進するため開催しました。

日程

会場

令和6年 2月3日(土) 大阪市中央公会堂

内容

#### <基調講演>

「子どもや若者と取り組む 災害にも強い福祉のまちづくり」  
 栗原 英文 氏(一般社団法人 コミュニティ・4・チルドレン 代表)

#### <パネルディスカッション>

「こども×防災×ボランティア」  
 コーディネーター 永井 美佳 氏(社会福祉法人 大阪ボランティア協会 事務局長)  
 パネリスト 永松 なつめ 氏(NPO法人 輪母ネットワーク 代表)  
 出水 眞由美 氏(ママコミュ!ドットコム 代表)  
 多田 裕亮 氏(大阪防災企画 代表)  
 アドバイザー 栗原 英文 氏(一般社団法人 コミュニティ・4・チルドレン 代表)



# 6 こども支援に関わる活動団体の不測の事故等に対する保険の実施

保険名称：「こどもの居場所あんしん保険」  
 補償期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで  
 対象団体：地域こども支援ネットワーク事業登録団体  
 事故報告件数：3件



# 7 啓発活動、情報発信

## 啓発物品の作成・配布

本事業をこどもや保護者等に広く周知することにより、地域で活動しているこども食堂や学習支援等のこどもの居場所活動への参加をうながすことを目的に作成しました。

- 令和4年度事業報告書 1,700部
- 事業クリアファイル 1,500部
- 事業パンフレット 2,000部
- 事業協力金振込依頼用紙 2,000部
- シンポジウムチラシ 4,000部



## ホームページによる情報発信

こども支援活動に関する研修会や啓発イベント、連絡会の報告、助成金情報などを専用ページにて積極的に情報発信を行いました。



【ホームページ】  
<https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/>



# 8 こどもの居場所活動状況に関するアンケート調査

**目的** 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、こどもの居場所活動がより活発になっていることが推測されることから、登録団体の現在の活動状況について把握し、こどもの居場所活動団体に対して、継続的・発展的に支援することを目的に、アンケート調査を実施しました。

**調査対象** 地域こども支援ネットワーク事業に登録している活動団体  
319団体(令和5年9月19日時点)

## 調査内容

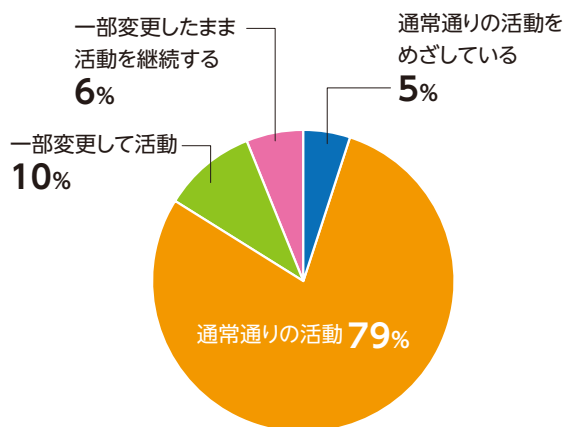
活動内容について	活動状況、開催頻度、1回あたりの参加人数
運営について	運営スタッフ(1回あたりの人数・年齢層)、年間の運営費・財源
相談支援、ネットワークについて	困っていること・相談先、活動団体同士の連携、市・区のネットワークへ参加することのメリット

● **調査期間** 令和5年9月19日(火)～令和5年10月6日(金)

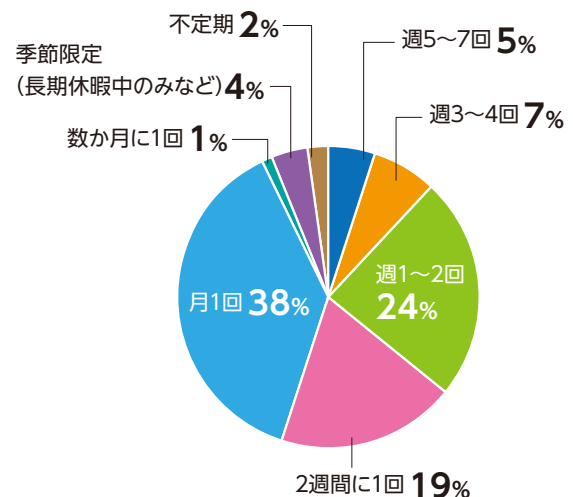
● **調査方法** メール、FAXによりアンケートを配付

● **回答状況** 127団体

## 活動状況



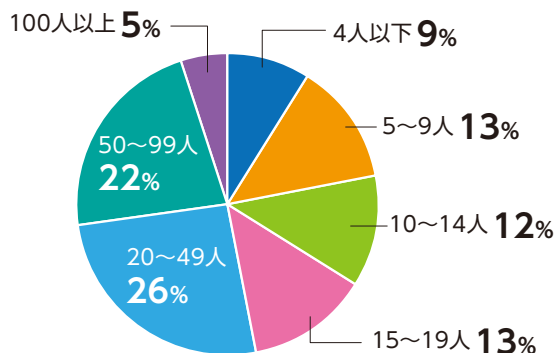
## 開催頻度



● **活動状況** コロナ禍において、活動の休止や形式の変更が余儀なくされていたが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、「通常通りの活動」が79%と大部分を占めている。

● **開催頻度** 「月1回」が38%と最も多く、次に「週1~2回」が24%、「2週間に1回」が19%と、合計では全体の約80%を占めることから、各団体は継続できる範囲で活動していることが分かる。

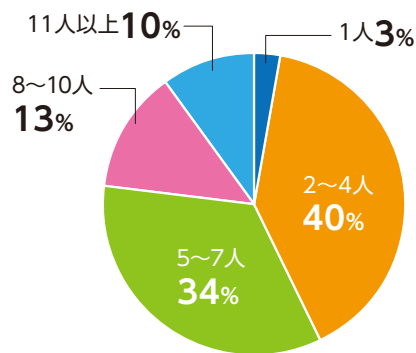
### こどもの参加人数



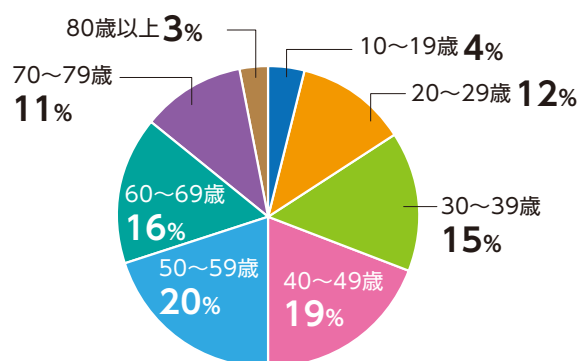
こどもの参加人数の割合が「20~49人」と「50~99人」で約半数を占めているなか、それ以外の参加人数についても平均的に回答があることから、各団体により、参加するこどもの人数に大きな差があることが分かる。

また、スタッフの人数は「7人以下」である割合が大半であり、年齢層については「40~69歳」が約半数を占めているが、「40歳未満」のスタッフは、令和3年度に実施したアンケートと比較すると増加傾向にある。

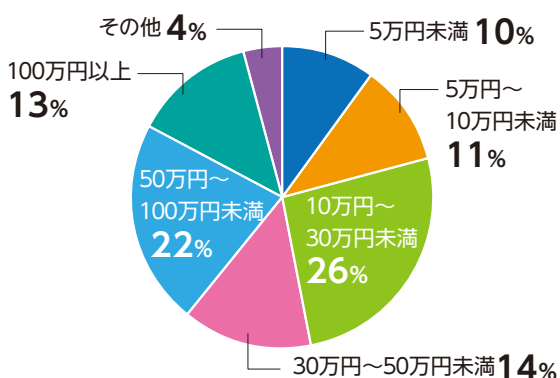
### スタッフの人数



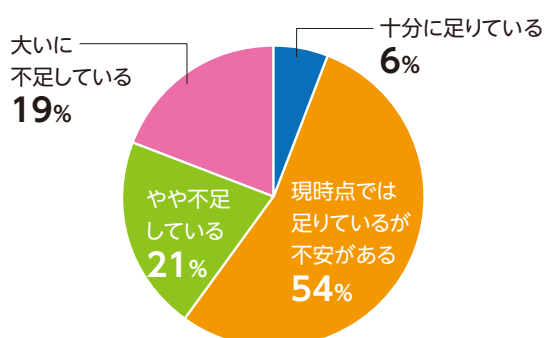
### スタッフの年齢層



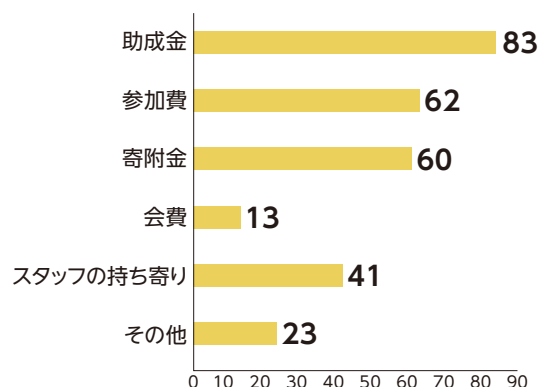
### 年間の運営費



### 運営資金の充足



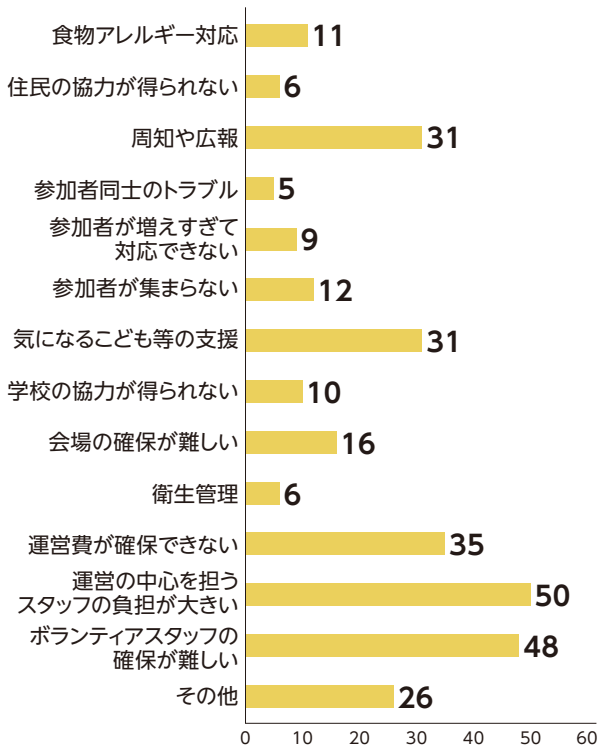
### 運営資金の財源(複数選択)



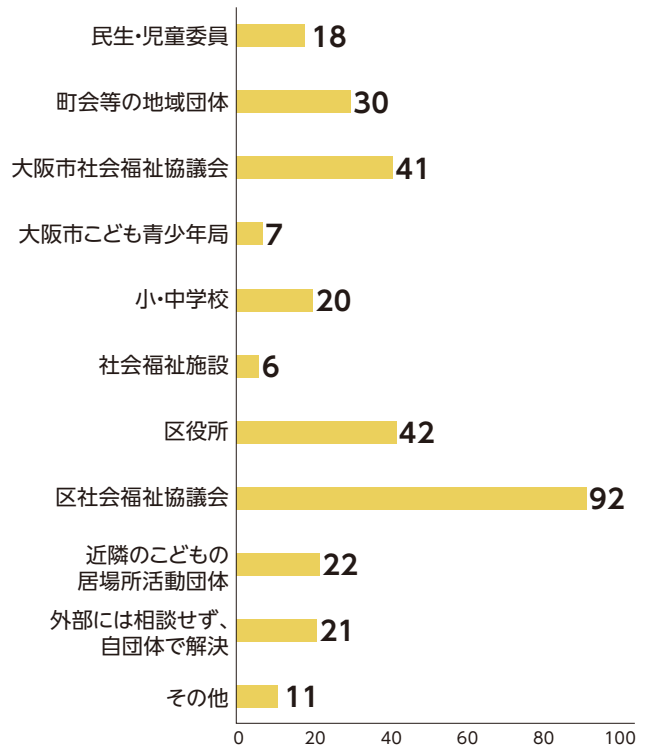
年間の運営費は「10万円~30万円未満」の割合が26%で最も多く、次に「50万円~100万円未満」が22%となっており、運営費の財源については「助成金」「参加費」「寄附金」からが多くなっている。

運営資金について「十分に足りている」との回答は6%のみで、それ以外については「不足している」「不安がある」と回答しており、運営するうえでの資金の確保が喫緊の課題であることが分かる。

運営で困っていること(複数選択)

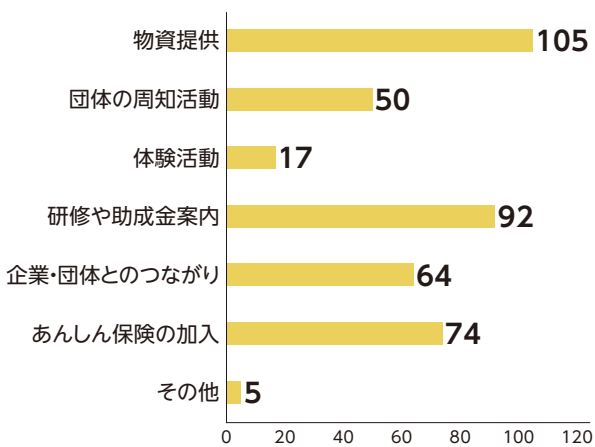


困ったときの相談先(複数選択)

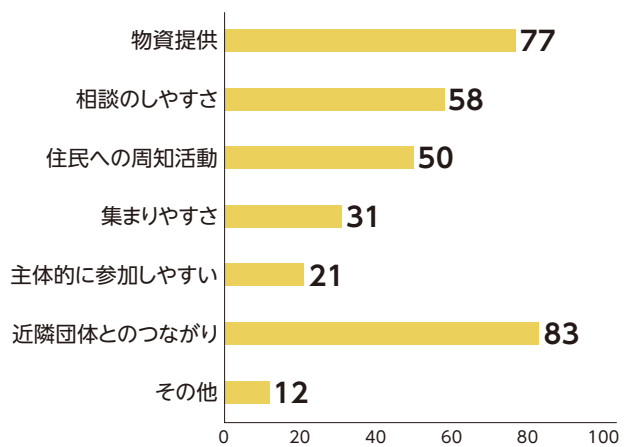


運営で困っていることは「中心スタッフの負担が大きい」「スタッフの確保が難しい」が多くなっている。また、「運営費の確保」や「周知・広報」、「気になる子ども等の支援」についても声が多い。運営していくうえで困った場合の相談先として「区社会福祉協議会」が最も多く、令和3年度に実施したアンケートと比較しても回答数が増加していることから、区社協が身近な相談窓口として浸透していることが分かる。

市域のネットワークのメリット(複数選択)



区域のネットワークのメリット(複数選択)



市域のネットワークのメリットは「物資提供」「研修や助成金案内」「保険の加入」が多く、運営を継続していくうえで必要な後方支援を求められていることが分かる。区域のネットワークでは「物資提供」の他に「近隣団体とのつながり」を求めている声が多いことから、各区におけるネットワークが必要であることが分かるとともに、「相談のしやすさ」についても区域において重要な要素である。

# 1 物資提供一覧

No.	提供日	提供元企業・団体	提供物資	提供団体数
1	4月14日	大阪市こども青少年局	・フードパック 939 袋 ・ペーパータオル 1,581 袋 ・除菌ウェットシートボトル 765 本 ・食品用ラップ 855 本 ・弁当容器 1,136 袋	132
2	4月21日	大和冷機工業 株式会社	・食品類 1 箱	1
3	4月28日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg × 8 袋	8
4	5月22日	株式会社 播磨屋	・お菓子 6 箱	5
5	5月25日	株式会社 Win-Works	・アルコールジェル (500ml 入り) × 24 本 ・プラスチック製手袋 (100 枚入り) × 7 箱	5
6	5月31日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg × 8 袋	8
7	5月31日	大阪市健康局	・食品類一式 960 箱	119
8	6月6日	個人	・精米 60kg	1
9	6月7日	株式会社 ハリウッドマジック	・ガトーレーズン 10 個入ファミリーサイズ (12 袋) 4 箱 ・業務用バーモントカレー (1 kg) 5 箱 ・業務用こくまるカレー (1 kg) 5 箱	2
10	6月15日	野村不動産 株式会社 西日本支社	・精米 34kg	1
11	6月16日	株式会社 Win-Works	・醤油 4 本 ・砂糖 4 袋 ・塩 4 袋 ・カレールー 5 箱 ・消毒液 6 本	2
12	6月16日	個人	・玄米 30kg	1
13	6月23日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 (10kg) 6 袋 ・レトルト牛丼 10 箱	2
14	6月26日	個人	・玄米 30kg	1
15	6月29日	日本信号 株式会社 大阪支社	・いわしの缶詰 (24 個)	1
16	6月29日	株式会社 Win-Works	・袋麺 (60 食)	1
17	6月30日	大阪府 福祉部 子ども家庭局	・大阪府食品セット	135
18	6月30日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 (10kg) 5 袋	5
19	7月21日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 (10kg) 6 袋	3
20	7月25日	株式会社 美健サポート	・ニトリル手袋 (100 枚入り) ・マスク (50 枚入り)	38
21	7月25日	個人	・食パン (5 斤)	1
22	7月28日	ボートレース住之江運営協議会	・アルファ米 (50 食入り) 62 箱	9
23	7月31日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 (10kg) 5 袋	5
24	8月1日	個人	・ミニトマト (2kg)	1
25	8月9日	エスピーシー関西理美容事業協同組合 大阪支所	・クッキー (50 袋)	1
26	8月17日	個人	・きゅうり (200 本)	1
27	8月18日	日本信号 株式会社 大阪支社	・食品類 (1 箱)	1
28	8月19日	株式会社 Win-Works	・袋麺 30 食 (2 箱)	1
29	8月24日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 10kg (6 袋)	2
30	8月26日	株式会社 播磨屋	・お菓子類 (3 箱)	3
31	8月31日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg (6 袋)	6

No.	提供日	提供元企業・団体	提供物資	提供団体数
32	9月1日	大末建設 株式会社	・ビスコ (9箱) ・ビスケット (9箱) ・飲料水 2L (15箱) ・飲料水 500mL (30箱)	8
33	9月5日	株式会社 GYPSY	・アルペットα 10個入 (40箱) ・アルコール除菌ワイパー 18袋入 (23箱) ・アルペット HN 12本入 (34箱)	83
34	9月11日	テレビ大阪 たこるくん募金事務局	・精米 10kg (97袋)	97
35	9月12日	野村不動産 株式会社 西日本支社	・鉛筆 (6ダース) ・マーキンググラフ 黄色 (18本)	2
36	9月20日	個人	・お菓子 (1箱)	1
37	9月22日	有限会社 五感	・ゼリー (40個入) 114箱	51
38	9月26日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 (10kg) 6袋	6
39	9月29日	株式会社 播磨屋	・お菓子 (3箱)	3
40	9月29日	株式会社 セブン・イレブン・ジャパン	・お菓子・玩具類 (1箱)	3
41	9月29日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg (5袋)	5
42	9月29日	株式会社 美健サポート	・子ども用マスク (30枚入) ・マスク (50枚入) ・ニトリル手袋 (100枚入)	42
43	10月4日	株式会社 Win-Works	・醤油 3本 ・トマトケチャップ 6本 ・だしの素 9箱	1
44	10月4日	大和冷機工業 株式会社	・食品類 3箱	1
45	10月16日	株式会社 MTG	・除菌水生成装置 60台	39
46	10月25日	個人	・玄米 30kg (1袋)	1
47	10月31日	大阪府 福祉部 子ども家庭局	・大阪府食品セット	135
48	10月31日	個人	・玄米 30kg (5袋)	5
49	10月31日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg (5袋)	5
50	11月8日	株式会社 Win-Works	・醤油 5本 ・砂糖 3袋 ・塩 5袋 ・カレールー 5箱 ・消毒液 3本 ・マスク 3箱	1
51	11月14日	ブルドックソース 株式会社	・ウスターソース 500ml 400本 ・とんかつソース 500ml 400本	45
52	11月14日	個人	・消毒液	1
53	11月16日	野村不動産 株式会社 西日本支社	・スプラウトペンシル 855本	57
54	11月21日	株式会社 セブン・イレブン・ジャパン	・食品類 ・日用品	5
55	11月22日	明治安田生命保険相互会社	・食品類 ・文具類	2
56	11月23日	株式会社 Win-Works	・スナック菓子 (24袋) 2箱 ・クッキー (24袋) 1箱 ・ウエハースチョコ (12袋) 1箱	1
57	11月30日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 (10kg) 6袋	6
58	11月30日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 (10kg) 5袋	5
59	11月30日	クロレラ食品ハック 株式会社	・飲料水 (330ml) 528ケース ・飲料水 (1,000ml) 196ケース	95
60	11月30日	NPO 日本もったいない食品センター	・精米 (10kg) 180箱	63
61	12月20日	テレビ大阪 たこるくん募金事務局	・精米 10kg 22袋	11
62	12月21日	大阪広域環境施設組合西淀工場	・アルファ米 49食	1



No.	提供日	提供元企業・団体	提供物資	提供団体数
63	12月21日	野村不動産 株式会社 西日本支社	・お菓子セット 130 袋 ・ナップサック 130 枚 ・精米 3kg・300g ・切り餅 1 箱 ・ジュース 15 本	5
64	12月21日	日本信号 株式会社 大阪支社	・食品類 1 箱	1
65	12月21日	株式会社 播磨屋	・お菓子 3 箱	3
66	12月31日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg 8 袋	8
67	12月31日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 (10kg) 6 袋	6
68	1月12日	大阪広域環境施設組合舞洲工場	・アルファ米 150 食	3
69	1月31日	株式会社 Win-Works	・アルファ米 13 食 ・お菓子類 ・消毒液 14 本 ・マスク 1 箱	5
70	1月31日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 10kg 3 袋 ・生きりもち 12 袋 ・つぶあん 12 袋	3
71	1月31日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg 10 袋	10
72	2月1日	株式会社 チャーリー	・ペーパーソープ (120 個入) 20 箱	9
73	2月7日	個人	・ぬいぐるみ 3 個	3
74	2月13日	株式会社 セブン - イレブン・ジャパン	・食品類 ・日用品	2
75	2月19日	株式会社 Win-Works	・醤油 4 本 ・塩 4 袋 ・お菓子類 ・消毒液 5 本 ・アルコール綿 2 箱 ・マスク 2 箱	2
76	2月19日	個人	・精米 10kg 1 袋	1
77	2月29日	野村不動産 株式会社 西日本支社	・野菜セット	5
78	2月29日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 10kg 5 袋	5
79	2月29日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg 10 袋	10
80	3月11日	エバオン 株式会社	・お菓子 3 箱	1
81	3月19日	大阪市こども青少年局	・レトルト食品セット (ごはん・カレー・親子丼・牛丼) ・調味料セット (油・醤油・焼き肉のたれ・めんつゆ・塩・胡椒) ・お菓子セット (お菓子の詰め合わせ)	121
82	3月22日	大阪市こども青少年局	・精米 5kg	47
83	3月22日	エバオン 株式会社	・お菓子 2 箱	1
84	3月26日	株式会社 Win-Works	・マスク 3 箱 ・消毒液 6 本 ・ウェットティッシュ 1 個 ・グミ 20 個 ・画用紙 1 冊 ・おりがみ 2 冊 ・カラーペン 1 セット	2
85	3月26日	株式会社 播磨屋	・こども用マスク 10 箱 ・大人用マスク 40 箱 ・消毒液 5 本 ・ネックウォーマー 30 個	9
86	3月27日	株式会社 池田泉州銀行	・収納バスケット	18
87	3月29日	株式会社 ハリウッドマジック	・精米 10kg 5 袋	5
88	3月29日	野村不動産 株式会社 西日本支社・ 野村不動産パートナーズ 株式会社 大阪支店	・精米 10kg 10 袋	10

※提供期間に幅がある場合、日付は提供期間の末日を記載

合計1,578団体

## 2 企業等の協力による体験一覧

No.	開催日	企業・団体名	提供内容	参加人数
1	4月 8日	株式会社 理想実業	手話体験、ラーメンの提供 (こども食堂)	50
2	8月 19日	株式会社 理想実業	おり紙教室、ラーメンの提供 (こども食堂)	50
3	10月 22日	株式会社 阪神住建	スパワールド招待	82
4	10月 28日	株式会社 阪神住建	スパワールド招待	70
5	10月 29日	株式会社 阪神住建	スパワールド招待	85
6	12月 16日	丸大食品 株式会社、日世 株式会社、株式会社 理想実業	こどもフードエシカルクッキング講座	54
7	2月 19日	株式会社 三菱 UFJ 銀行	音楽鑑賞イベント	52



おり紙教室、ラーメンの提供



スパワールド招待



こどもフードエシカルクッキング講座



音楽鑑賞イベント

### 3 寄附・協力団体等一覧（順不同・敬称略）

#### 社会福祉施設

社会福祉法人 日本ライトハウス	あびこひかりこども園
社会福祉法人 正福会 くつろぎ・つるみ荘	社会福祉法人 よさみ野福祉会 よさみ野障害者作業所
社会福祉法人 双洋会 特別養護老人ホームかがやき	社会福祉法人 鶴満寺慈光園
社会福祉法人 育徳園	社会福祉法人 優心会
社会福祉法人 きくのか福祉会	社会福祉法人 博愛社
社会福祉法人 ビーナス福祉会	救護施設 ジョイガーデン
社会福祉法人 亀望会	社会福祉法人 柿の木福祉の園
特定非営利活動法人 身体障害者サポート協会	社会福祉法人 白寿会
阿さひ保育園 つくし会	社会福祉法人 しんもり福祉会 平和の子保育園
救護施設 千里寮	社会福祉法人 穂波福祉会
社会福祉法人 スワンなにわ	さくらんぼ保育園
学校法人 専念寺学園 小松保育園	社会福祉法人 聖和共働福祉会 大阪聖和保育園
社会福祉法人 つむぎ福祉会 ポプラ保育園	社会福祉法人 なみはや福祉会 大阪市立西喜連保育所
平野西保育所	社会福祉法人 天森誠和会
社会福祉法人 井高野福祉会	特別養護老人ホーム あいあい
社会福祉法人 島屋福祉会 島屋保育所	宗教法人 長楽寺 長楽保育園
やまと保育園	きりん保育園
小市学園	社会福祉法人 一隅苑
めぐみ保育園	社会福祉法人 身体障害者自立協会
海の子学園 入舟寮	海の子学園 池島寮
社会福祉法人 なみはや福祉会 中津保育園	ふかえサンサン保育園
社会福祉法人 春栄会	社会福祉法人 日本コイノニア福祉会 大宮まぶね保育園
リアン東さくら	社会福祉法人 隆生福祉会

#### 企業

大阪硝子 株式会社	アサヒ飲料販売 株式会社
有限会社 コスモネット	ダイナミックベンディングネットワーク 株式会社
ガイドードリンコ 株式会社	宝シール工業 株式会社
加美コンクリート 株式会社	オリップ 株式会社
株式会社 曲田商店	コカ・コーラボトラーズジャパン 株式会社
mamatoco 株式会社	

#### 個人・団体

表原 香奈子	金田 久美子
吉尾 修一	北御堂（浄土真宗本願寺派 本願寺津村別院）
公益社団法人 JEO・子どもに均等な機会を	

#### 助成金

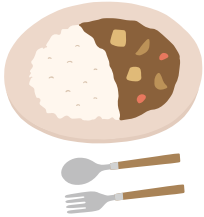
社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団	社会福祉法人 大阪府共同募金会
--------------------	-----------------

# 地域こども支援ネットワーク事業の詳細は ホームページをご覧ください。

ホームページでは、大阪市内で実施されている  
こども食堂や学習支援などの「こどもの居場所活動」を  
検索することができます。



こどもの居場所活動の紹介



## 地域こども支援ネットワーク事業 協力をお願い

こどもを取り巻く状況は、社会生活の希薄化や家族形態の変化、貧困問題など、課題が山積しています。このような背景のもと、大阪市社会福祉協議会が中心となって、地域のこどもたちを社会で支える取組みを実施するため、参画の輪を創りたいと考えています。

こども食堂や学習支援に関する取組みや活動者のネットワーク化など、想いを形にするために、事業実施の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 取組み内容・主な使途

- (1)活動団体の情報の発信及び情報共有を図るための場づくり
- (2)こども支援に関わる活動団体・活動者の育成や支援
- (3)こども支援活動の広報・啓発
- (4)活動団体を支援する企業等との連携及び情報の発信
- (5)活動団体への提供物資等の仲介及び調整 他

### 参画に係る協力金

個人 1□ 2,000円  
 団体又は法人 1□ 10,000円

※□数に制限はありません

問合せ先 大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター 06-6765-4041

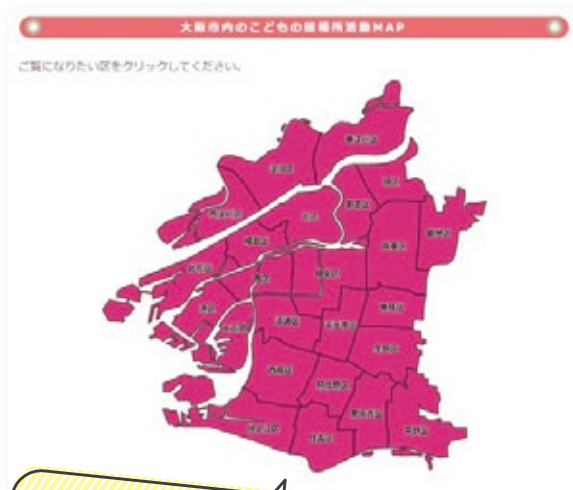
までお問い合わせください。申込み用紙をお送りします。



トップページ



活動の協力・案内



大阪市内のこどもの居場所活動MAP



地域子ども支援ネットワーク事業への登録については、  
下記までお問い合わせください。

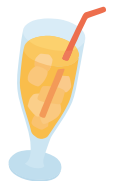
社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階

Tel 06-6765-4041 / Fax 06-6765-5618

E-mail kodomo@osaka-sishakyo.jp

URL <https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/>





こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが気軽に参加することができる身近な居場所づくりを推進しています。





## 令和5年度 地域こども支援ネットワーク事業報告書

[発行日] 令和6年7月

[編集・発行] 社会福祉法人大阪市社会福祉協議会

大阪市ボランティア・市民活動センター(地域こども支援ネットワーク事業 事務局)

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階

Tel 06-6765-4041 / Fax 06-6765-5618

E-mail [ocvac@osaka-sishakyo.jp](mailto:ocvac@osaka-sishakyo.jp)

URL <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

地域こども支援ネットワーク事業

E-mail [kodomo@osaka-sishakyo.jp](mailto:kodomo@osaka-sishakyo.jp)

URL <https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/>

